

事業報告書

2024 年度

社会福祉法人 慈協会

特別養護老人ホームサニーヒル
特別養護老人ホームサニーヒル ユニット
デイサービスセンターサニーヒル
ショートステイサービスサニーヒル
サニーヒル居宅介護支援センター

I. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホームサニーヒル）

令和6年度も新型コロナウイルス感染症の蔓延防止の観点から、在宅・病院・他施設で入所待ちをしている方よりも、当施設のロングショートを利用しながら入所待ちをされている方をロングショートから長期入所への切り替えを積極的に行った。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響で受け入れ予定の病院や事業所等でも新型コロナウイルス感染症の発生した影響で新規利用者を受け入れるまでもに時間がかかってしまい、令和5年度よりも利用日数は昨年度より56名減となった。

要介護度別の状況

令和7年3月31日

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男（人）	0	1	3	5	5	14
女（人）	1	0	4	21	8	34
実数（人）	1	1	7	26	13	48
割合（％）	2%	2%	15%	54%	27%	100%

令和5年度及び令和6年利用人数比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度（人）	48	51	51	52	52	51	49	51	54	51	51	52	613
令和6年度（人）	52	53	52	53	53	50	51	52	50	48	48	49	611

令和5年度及び令和6年度利用日数比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度（日）	1,535	1,580	1,556	1,612	1,612	1,560	1,602	1,560	1,612	1,599	1,494	1,603	18,925
令和6年度（日）	1,551	1,601	1,547	1,608	1,595	1,555	1,605	1,560	1,600	1,596	1,456	1,595	18,869

認知症高齢者の日常生活自立度状況

ランクⅠの判断基準は、何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している状態。ランクⅡは日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる状態。ランクⅢは日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする状態。ランクⅣは日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする状態。ランクⅤは著しい精神症状や問題行動が見られ、専門医療を必要とする状態が判定基準である。提供されるサービスの例としてはランクⅢより短期入所生活介護・通所介護の必要性があり、ランクⅣにおいては、介護保険施設の利用が適当と判断される。なお、ランクⅤの段階では専門医療機関(精神科)の受診が必要となる。

既存特養における利用者の状況は、ランクⅠに属する利用者は0名で、ランクⅡに属する利用者は2名、ランクⅢは39名、ランクⅣは7名、ランクⅤに位置する利用者が0名(3月31日現在)となっている。

区分	Ⅰ	Ⅱ a	Ⅱ b	Ⅲ a	Ⅲ b	Ⅳ	Ⅴ	合計
男(人)	0	0	1	1	9	3	0	14
女(人)	0	0	1	5	24	4	0	34
実数(人)	0	0	2	6	33	7	0	48
割合(%)	0%	0%	4%	13%	69%	14%	0%	100%

障害高齢者の日常生活自立度状況

ランクⅥは何らかの身体障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、一人で外出する者が該当。ランクⅦは「準寝たきり」に分類され、「寝たきり予備軍」ともいうべきグループであり、いわゆるhouse-boundに相当する。ランクⅧは「寝たきり」に分類されるグループであり、いわゆるchair-boundに相当する。ランクⅨはランクⅧ同様「寝たきり」に分類されるが、ランクⅧより障害の程度が重い者のグループであり、bed-boundに相当する。

既存特養における利用者の状況は、ランクⅥに属する利用者が0名、Ⅶが5名、Ⅷが33名、ランクⅨが10名(3月31日現在)となっている。

令和7年3月31日現在

区分	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅷ	Ⅷ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅸ	合計
男(人)	0	0	0	2	1	7	0	4	14
女(人)	0	0	0	3	6	19	0	6	34
実数(人)	0	0	0	5	7	26	0	10	48
割合(%)	0%	0%	0%	10%	15%	54%	0%	21%	100%

年齢、性別および入所期間別区分表

令和7年3月31日現在

区 分		入所者数	入 所 期 間				
			～1年未満	1年～ 2年未満	2年～ 3年未満	3年～ 4年未満	4年～
～64歳	男	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	1
	計	1	0	0	0	0	1
65～ 69歳	男	1	0	1	0	0	0
	女	4	0	2	0	0	2
	計	5	0	3	0	0	2
70～ 79歳	男	6	4	2	0	0	0
	女	1	1	0	0	0	0
	計	7	5	2	0	0	0
80～ 89歳	男	5	2	2	0	0	1
	女	15	7	2	2	1	3
	計	20	9	4	2	1	4
90歳～	男	2	1	0	1	0	0
	女	13	3	6	0	1	3
	計	15	4	6	1	1	3
合 計	男	14	7	5	1	0	1
	女	14	11	10	2	2	9
	計	48	18	15	3	2	10
平均年齢 男性87.5歳 女性88.5歳 総数88歳							

保険者別区分表

保険者	区 分	人 数
袖ヶ浦市	介護保険利用者	31
木更津市	介護保険利用者	5
市原市	介護保険利用者	5
君津市	介護保険利用者	2
千葉市	介護保険利用者	1
富津市	介護保険利用者	1
四街道市	介護保険利用者	2
大田区	介護保険利用者	1

I. ユニット型介護老人福祉施設（特別養護老人ホームサニーヒル ユニット）

昨今、ユニット型特養では従来型特養に比べ利用料金が高いこともあり、申し込み者が少なく入所待ちをしている方はもとより、当施設のロングショートを利用しながら入所待ちをされている方をロングショートから長期入所への切り替えを積極的に行った。しかしながら、当施設でも新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ感染症の影響で受け入れるまでも時間がかかってしまうこともあった。しかしながら、令和5年度よりも利用人数及び利用日数共に増えた結果となった理由としては、入院された方の空きベッドを有効活用し、ショートステイを希望される方への空床利用をスムーズに行ったことが理由として挙げられる。

要介護度別の状況

令和7年3月31日現在

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男（人）	0	1	2	4	2	9
女（人）	0	0	5	16	10	31
実数（人）	0	1	7	20	12	40
割合（％）	0.0%	2.5%	17.5%	50.0%	30.0%	100%

令和5年度及び令和6年度利用人数比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度	1,181	1,226	1,185	1,228	1,228	1,190	1,240	1,193	1,232	1,230	1,149	1,231	14,361
令和6年度	1,191	1,229	1,184	1,230	1,228	1,197	1,240	1,193	1,231	1,229	1,106	1,226	14,484

令和5年度及び令和6年度月別稼働率比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%
令和6年度	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	100.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.1%

認知症高齢者の日常生活自立度状況

ユニット特養における利用者の認知症高齢者の日常生活自立度状況は、ランクⅠ・ランクⅡa・Ⅱbが5名、ランクⅢaが10名、ランクⅢbが21名、ランクⅣが4名、ランクⅤが0名(3月31日現在)となっている。

前年度と比較するとランクⅢaがⅢbへ移行し、認知症の重度の方が多くなっている。そのため手間や時間がかかるようになるため、見守りや付き添いの必要性が多くなり、異食や突発的な動きなどに十分な注意が必要になっている。

令和7年3月31日現在

区分	正常	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	Ⅴ	合計
男(人)	0	0	0	3	1	4	1	0	9
女(人)	0	0	0	2	9	17	3	0	31
実数(人)	0	0	0	5	10	21	4	0	40
割合(%)	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	52.5%	10.0%	0.0%	100%

障害高齢者の日常生活自立度状況

ユニット特養における利用者の障害高齢者の日常生活自立度状況は、ランクⅥに属する利用者は0名、Ⅶが7名、Ⅷが19名、ランクⅨが14名(3月31日現在)となっている。

特徴としては、ランクⅧの利用者が47, 5%と多く、「寝たきり」から「準寝たきり」のランクへと移行している。歩行が可能だが、見守りや付き添いが必要な入所者が多くなっているため、転倒などに十分注意する必要性が高くなってきているため、手間や時間がかかっている。車いすでも徘徊する利用者が増えているので、他利用者とのトラブルなどにも細心の注意が必要となっている。

令和7年3月31日

区分	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅸ	Ⅹ	Ⅹ	合計
男(人)	0	0	0	3	0	3	0	3	9
女(人)	0	0	0	4	3	13	0	11	31
実数(人)	0	0	0	7	3	16	0	14	40
割合(%)	0.0%	0.0%	0.0%	17.5%	7.5%	40.0%	0.0%	35.0%	100%

年齢、性別および入所期間別区分表

令和7年3月31日現在

区 分		入所者数	入 所 期 間				
			～1年未満	1年～ 2年未満	2年～ 3年未満	3年～ 4年未満	4年～
～64歳	男	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0
65～ 69歳	男	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0
70～ 79歳	男	1	0	0	1	0	0
	女	1	0	0	0	0	1
	計	2	0	0	1	0	1
80～ 89歳	男	6	3	3	0	0	0
	女	18	2	4	4	1	7
	計	24	5	6	4	1	7
90歳～	男	2	0	1	0	0	1
	女	12	3	2	0	1	6
	計	14	3	3	0	1	7
合 計	男	9	3	4	1	0	1
	女	31	5	6	4	2	14
	計	40	8	10	5	2	15
平均年齢 男性83.7歳 女性88歳 総数85.8歳							

保険者別区分表

保険者	区 分	人 数
袖ヶ浦市	介護保険利用者	23
木更津市	介護保険利用者	3
市原市	介護保険利用者	6
君津市	介護保険利用者	1
千葉市中央区	介護保険利用者	1
千葉市緑区	介護保険利用者	1
横浜市	介護保険利用者	1
板橋区	介護保険利用者	2
東村山市	介護保険利用者	1
大田区	介護保険利用者	1

Ⅱ. 短期入所事業（ショートステイ）

総括

2024年度の稼働率は103%（前年比3ポイント増）で、前年度を上回る事ができた。理由としては新型コロナウイルス感染症が5類へ移行になったことや協力病院を始め、居宅支援事業所から継続的に利用者の紹介を頂けたほか、長期入所の方が入院されて空床となったベットをショートステイとして利用して頂いた事も稼働率が保てたと考えられる。更には昨年度、同様に袖ヶ浦市・木更津市・君津市・富津市の四市で緊急ショートステイネットワーク事業からの受け入れもあった。

要介護認定を受ける高齢者も年々増加傾向になっている為、長期的に利用するロングショートステイ利用の需要も多くなってきている。

今後も、各居宅支援事業所のケアマネジャー宛に定期的な空き状況のお知らせをすることはもとより、入院等で予期せず空きベッドが生じた場合は、その都度電話、こまめに外部のケアマネジャーや近隣の医療機関のソーシャルワーカーに通知していき、空きベッドを有効に活用し稼働率の落ち込みを防ぎ、安定した稼働の確保に努めていく。

<年間利用状況集計>

（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

利用人数	618人
利用延人数	15,012人（1日平均41.1人）
稼働床数	14,400床（1日40床×365日）
稼働率	103.0%
一人あたりの月間利用日数	24.3日

<月別利用状況>

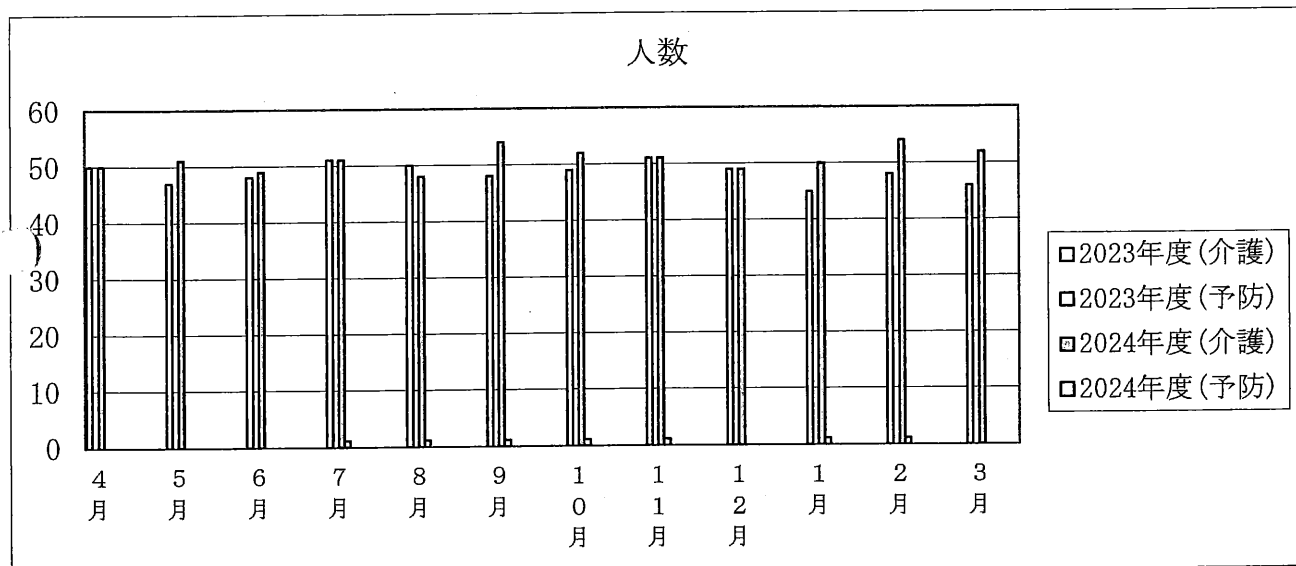
（令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用人数（人）	50人	51人	49人	52人	49人	55人	53人	52人	49人	51人	55人	52人	618
利用日数（日）	1,172	1,248	1,235	1,297	1,247	1,236	1,240	1,226	1,200	1,299	1,258	1,354	15,012
稼働率（%）	98.0	101.0	103.0	105.0	101.0	103.0	100.0	102.0	97.0	105.0	112.0	109.0	103.0

※本頁中の人数及び利用者数は、予防給付・介護給付を合算したもの

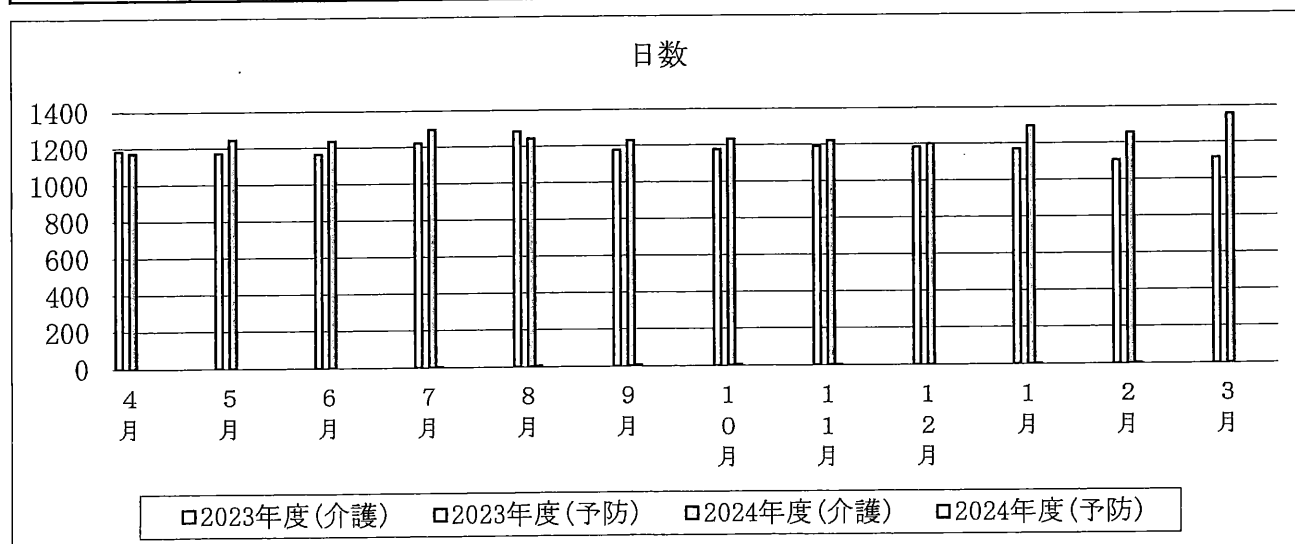
■ 2023年度及び2024年度利用人数比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2023年度(予防)	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
2023年度(介護)	50人	47人	48人	51人	50人	48人	49人	51人	49人	45人	48人	46人	582人
2024年度(予防)	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	1人	0人	1人	1人	0人	7人
2024年度(介護)	50人	51人	49人	51人	48人	54人	52人	51人	49人	50人	54人	52人	611人
2023年度／2024年度	100.0%	108.5%	102.0%	101.9%	98.0%	114.5%	108.1%	101.9%	100.0%	113.3%	114.5%	108.3%	106.0%



■ 2023年度及び2024年度利用延べ日数比較

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2023年度(予防)	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日
2023年度(介護)	1182日	1173日	1165日	1221日	1283日	1176日	1178日	1191日	1183日	1169日	1105日	1171日	14197日
2024年度(予防)	0日	0日	0日	2日	4日	6日	6日	3日	0日	2日	2日	0日	25日
2024年度(介護)	1172日	1248日	1235日	1295日	1243日	1230日	1234日	1223日	1200日	1287日	1256日	1354日	14987日
2023年度／2024年度	99.1%	106.3%	106.0%	106.2%	97.1%	105.1%	105.2%	102.9%	101.4%	110.2%	113.8%	115.6%	105.7%



シヨートステイ要介護度別の状況

4月

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	0	0	7	10	9	15	9	50
割合 (%)	0.0	0.0	14.0	20.0	18.0	30.0	18.0	100.0

5月

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	0	0	7	11	10	16	7	51
割合 (%)	0.0	0.0	13.7	21.6	19.6	31.4	13.7	100.0

6月

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	0	0	6	11	10	16	6	49
割合 (%)	0.0	0.0	12.2	22.5	20.4	32.7	12.2	100.0

7月

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	1	0	8	13	9	16	5	52
割合 (%)	1.9	0.0	15.4	25.0	17.3	30.8	9.6	100.0

8月

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	1	0	8	12	10	12	6	49
割合 (%)	2.0	0.0	16.4	24.5	20.4	24.5	12.2	100.0

9月

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	1	0	9	14	12	12	7	55
割合 (%)	1.8	0.0	16.5	25.4	21.8	21.8	12.7	100.0

4月～9月計

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	3	0	45	71	60	87	40	306
割合 (%)	0.9	0.0	14.7	23.2	19.7	28.4	13.1	100.0

10月

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	1	0	8	14	12	10	8	53
割合 (%)	1.9	0.0	15.1	26.4	22.6	18.9	15.1	100.0

11月

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	1	0	9	12	15	9	6	52
割合 (%)	1.9	0.0	17.3	23.2	28.8	17.3	11.5	100.0

12月

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	0	0	10	9	14	9	7	49
割合 (%)	0.0	0.0	20.3	18.4	28.6	18.4	14.3	100.0

1月

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	1	0	11	9	14	10	6	51
割合 (%)	1.9	0.0	21.6	17.6	27.5	19.6	11.8	100.0

2月

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	1	0	9	7	17	15	6	55
割合 (%)	1.8	0.0	16.4	12.7	30.9	27.3	10.9	100.0

3月

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	1	0	8	8	17	14	4	52
割合 (%)	1.9	0.0	15.4	15.4	32.7	26.9	7.7	100.0

10月～3月計

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	5	0	55	59	89	67	37	312
割合 (%)	1.6	0.0	17.6	18.9	28.5	21.5	11.9	100.0

4月～3月計

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数 (人)	8	0	100	130	149	154	77	618
割合 (%)	1.2	0.0	16.1	21.0	24.3	24.9	12.5	100.0

Ⅲ. 通所介護事業（デイサービス）

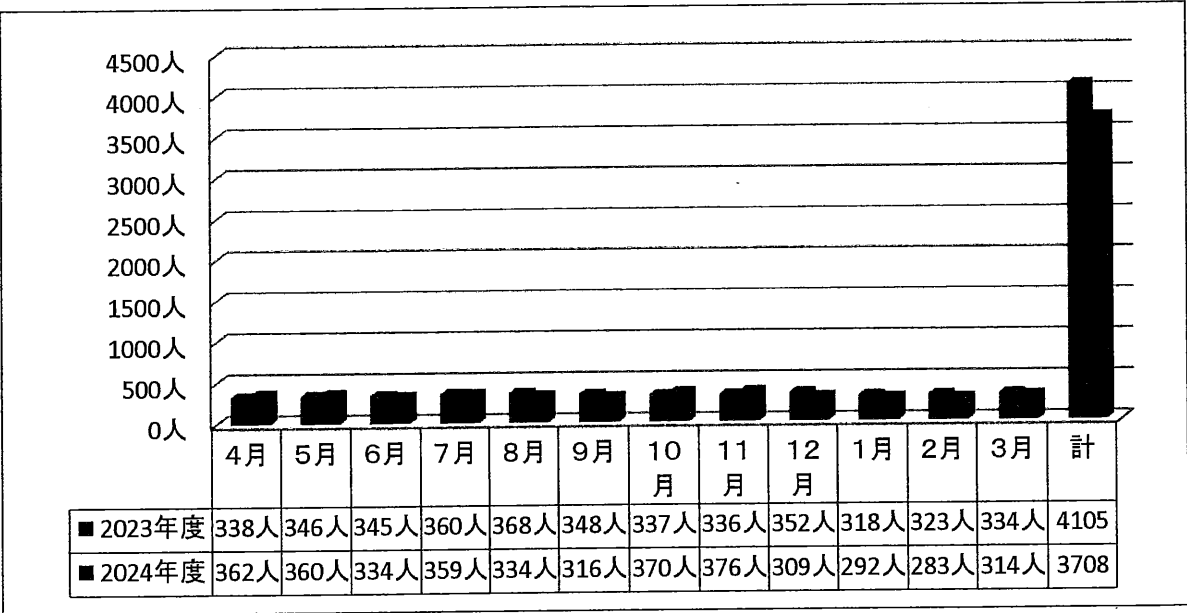
総括

2024年度のデイサービスの稼働実績・利用人数は、総合事業（要支援者）・通所介護（要介護者）の合算で延べ利用人数は3,708名（前年度比397名減）であった。

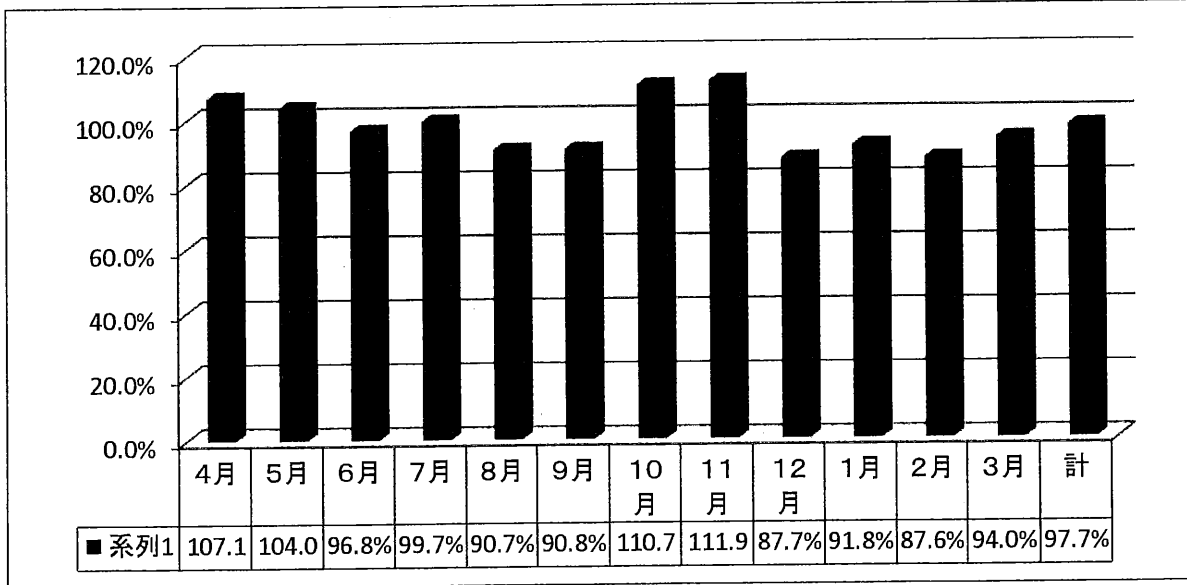
利用率は前年度から比較すると97.7%と21.3ポイント下回り、稼働率は66%から65%と1ポイント下回り、デイサービスのご利用者は継続率が高いが体調不良や通院等で休んでしまうと、稼働率は向上しない。

又、利用率の高い利用者が入院してしまうと利用中止となってしまうケースが多くあり、稼働率に影響してしまう。今後も外部の居宅介護支援事業所等に多く訪問し、デイサービスの日々の取り組みなどをアピールしていき、意見交換を活発化させ、どのように利用者を獲得していくかサニーヒル全体で考えていき、地域から信頼され必要とされる事業所として利用者や地域から高い評価を受けられるように日々研鑽に努める。

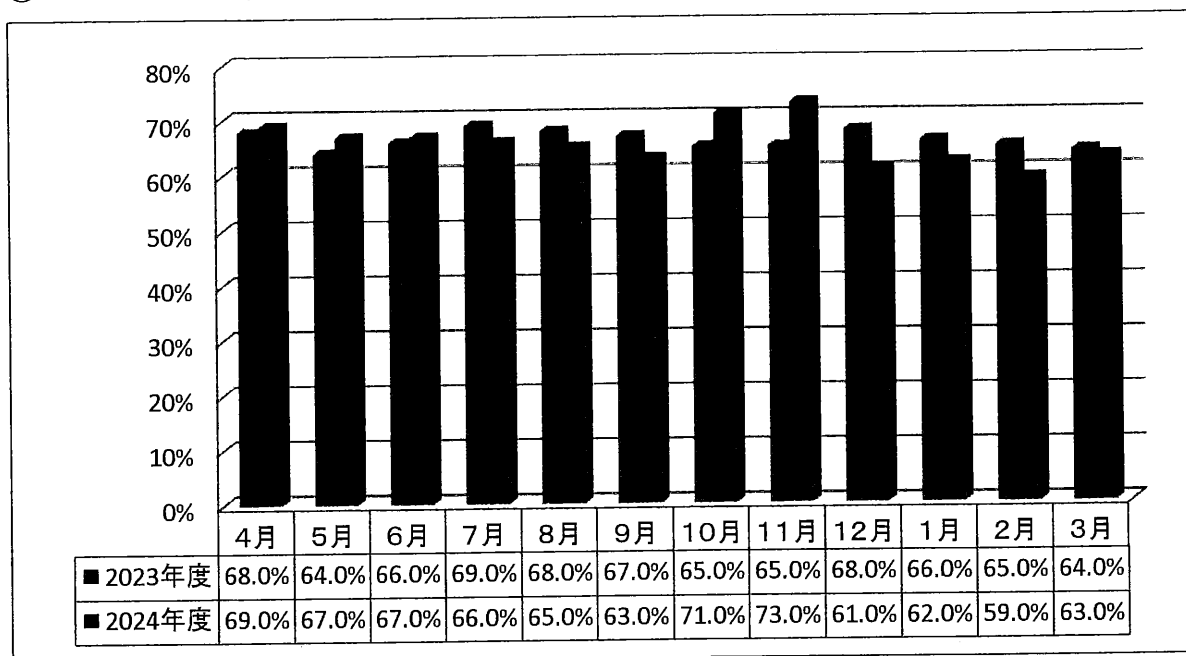
① <2023年度及び2024年度利用延べ人数比較>



② <前年度との比較（利用率）>



③ <2023年度及び2024年度稼働率比較>



④ <2024年度要介護度状況>

介護度別利用状況

2023年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数(人)	86	78	190	106	26	62	4	552
割合(%)	15.6%	14.1%	34.5%	19.2%	4.7%	11.2%	0.7%	100%
2024年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数(人)	72	96	233	121	27	46	8	603
割合(%)	12.0%	15.9%	38.6%	20.1%	4.5%	7.6%	1.3%	100%
前年度比	83.7%	123.0%	122.6%	114.1%	103.8%	74.1%	200.0%	117.3%

介護度別利用状況の合計人数は利用者の数が昨年度よりも51名増となったが、週の利用回が少ない利用者が多く稼働率は減少した。

利用率は前年比で97.7%となり、デイ利用率は減少した結果となった。

稼働率は、昨年度と比較すると増加しており、通年では1ポイント減少した。

介護度別に見ると、要支援1が72名・要支援2が96名・要介護1が233名・要介護2が121名・要介護3が27名・要介護4が46名・要介護5が8名となった。

2024年度行事実績

	主 な 行 事	定 期 行 事	そ の 他
4月	桜お花見・チューリップ見物・お茶会	誕生会	
5月	鯉のぼり見物・お茶会	誕生会	
6月	紫陽花見物・折紙紫陽花作り・梅ジュース作り	誕生会	
7月	七夕おやつ・流しそうめん・夏野菜収穫	誕生会	
8月	夏祭り	誕生会	
9月	敬老会	誕生会	
10月	ハロウィンゲーム大会・秋の味覚おやつ(モンブラン)	誕生会	
11月	理事長宅園庭焼き芋おやつ・秋の味覚採り	誕生会	
12月	忘年会・クリスマス会	誕生会	
1月	カルタ大会・新春射的祭り	誕生会	
2月	節分・鬼退治ゲームバレンタインおやつ	誕生会	
3月	ひな祭りおやつ・春のお彼岸	誕生会	

IV. 居宅介護支援事業（居宅介護支援センター）

1. 利用実績

（令和6年4月～令和7年3月の給付管理実績）

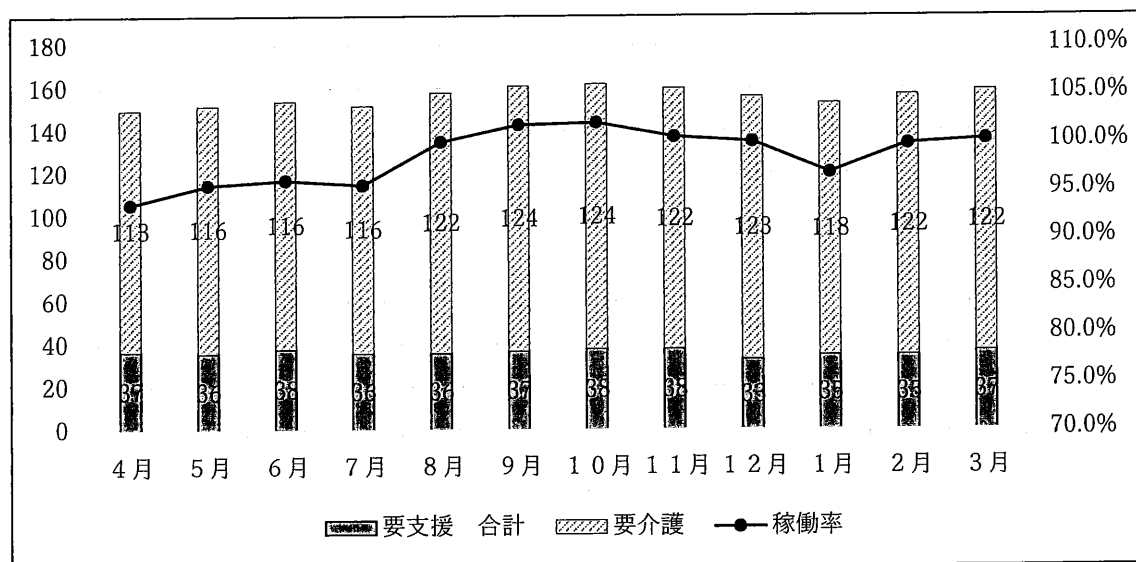
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護	113	116	116	116	122	124	124	122	123	118	122	122	1438
要支援	37	36	38	36	36	37	38	38	33	35	35	37	436

令和6年度の介護報酬改定により、ケアマネジャー一人あたりの基本的な担当件数の上限が、1か月39件から44件に引き上げられた。また、要支援者は2件で1件と換算していたが、今年度からは要支援者3件で1件として換算することになった。

令和6年度の給付管理実績は要介護1438件（昨年度1260件）、要支援436件（昨年度411件）、計1874件であった。総計画作成件数は、1583.3件（※要支援者1/3件で計上）で、前年度実績より117.5件増加。月平均も131.9件で、前年度と比べ9.8件増加している。

稼働率は、報酬改定直後は93%に落ち込んだが新規利用者の獲得に努め徐々に上昇、8月には100%となっている。年度平均稼働率は98.5%、前年度実績からは4.1%下回った。

外部研修についても、令和6年度もケアマネ各々が積極的な参加を維持し、これまで同様に新たな知識の習得、自己研鑽に努めた。また、法令を遵守し、質の高いケアマネジメントを実践することができた。

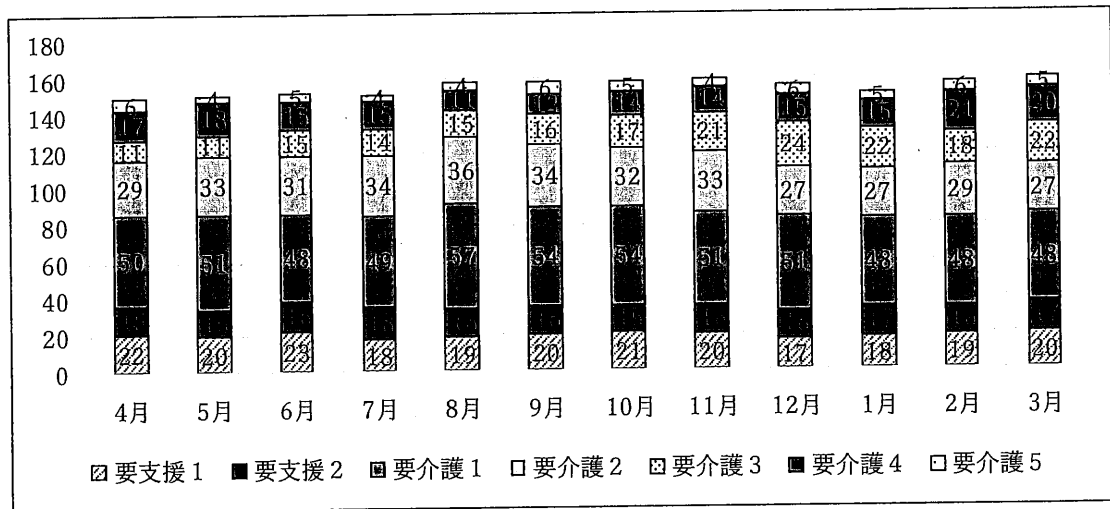


2. 介護度別利用者数

年度末時点で要支援者の割合が23%、要介護1～2の割合が47%、要介護3～5の割合が30%となっている。

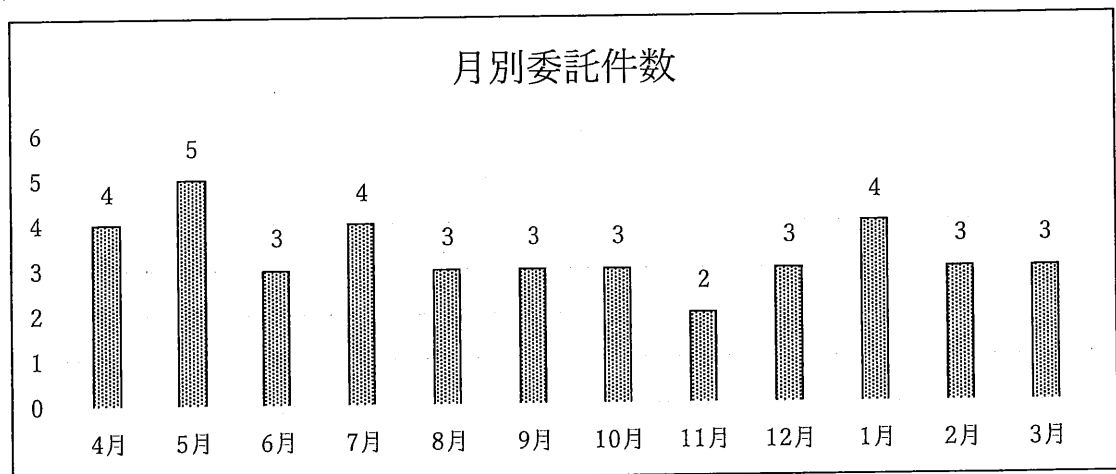
2. 介護度別利用者数

年度末時点で要支援者の割合が 23%、要介護 1～2 の割合が 47%、要介護 3～5 の割合が 30%となっている。



3. 要介護認定訪問調査委託事業（委託業務）

今年度も、各保険者からの依頼に応じて積極的に請け負い実施した。件数は 40 件であった。今後も各保険者と連携のもと訪問調査を行っていききたい。



給与栄養量

R6. 4. 1～R7. 3. 31

月	熱量 kcal	蛋白質 g	脂肪 g	カルシウム mg	ビ タ ミ ン				食 塩 g
					レチノールμg	B1 mg	B2 mg	C mg	
R6.4	1,436	64.4	37.3	588	803	1	1.12	99	8.1
7	1,437	60.4	39	562	857	0.88	1.07	105	7.6
10	1,422	62.8	35.4	566	806	1.01	1.09	105	8
R7.1	1,447	62.6	37.7	573	828	0.95	1.08	110	8.1
月平均	1,436	62.6	37.4	572	824	0.96	1.09	105	8.0
摂取基準量	1,400	60	40	700	800	1.20	1.30	100	7.5

主食種類別状況

R7. 3. 31現在

区 分	流動食 (濃厚)	粥ムース	全 粥	軟 飯	ご飯	計
A・B棟	0	3	32	9	39	83
C棟	0	3	15	5	11	34

副食種類別状況

R7. 3. 31現在

区 分	常 食	一口大	きざみ	極きざみ	ムース	流動食 (濃厚)	計
A・B棟	33	20	13	13	4	0	83
C棟	7	6	6	11	4	0	34

ひな祭り	3月3日	A・B・C棟 昼食：ちらし寿司(えび・とびっこ), 清汁, ジャガイモのそぼろ煮, 三色寒天 おやつ：甘酒
お彼岸	3月20日	おはぎ(代替食：お汁粉)
誕生日会	AB棟：月毎に設定 C棟：毎月第4木 曜日	お誕生日ケーキ, お茶

管理栄養士による手作りおやつ(令和6年10月から実施)

令和6年	10月31日	オバケのかぼちゃババロア
	11月21日	バナナ
	12月25日	トナカイ踊る2色のクリスマスムース
令和7年	1月30日	キウイフルーツ
	2月28日	バレンタイン イチゴとミルクの紅白ムース
	3月13日	ひな祭り 菱餅風プリン

行事食の状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

行 事	月 日	献 立 内 容
花見	4月7日	お汁粉 ABC棟：お花見
創立記念日	5月12日	紅白饅頭 昼食：オムライス, 煮物, 3色ゼリー
夏祭り	7月10日	A棟2階 流しそうめん
	7月14日	A棟3階 かき氷, お菓子釣り
	7月17日	B棟 焼きそば, かき氷, ジャガバタ, 駄菓子
	7月23日	C棟 焼きそば, 焼きトウモロコシ,
	7月24日	かき氷, ポテト, わたあめ, ジュース
敬老会	9月15日	昼食：赤飯, 天ぷら盛合せ, 肉詰めいなりの含め煮, ほうれん草のお浸し, お吸い物, 芋ようかん A棟 寿おやき, 果物とゼリー盛り合わせ, お煎餅, 駄菓子, お茶
	9月13日 9月19日	C棟1階 C棟2階 昼食：松花堂弁当, お吸い物, 和菓子(芋羊羹)
	9月22日	B棟 赤飯, 清汁, 天ぷらの盛り合わせ, 赤魚の煮付, 根菜煮, ムース フルーツ, 和菓子, お煎餅, 駄菓子, チョコレート, お茶
	9月23日	おはぎ (代替食：お汁粉)
クリスマス 忘年会	12月25日	A棟2階： かやくご飯, コンソメスープ A棟3階 ビーフシチュー, ツリーサラダ, クリスマスゼリー
	12月24日	B棟・C棟1階・C棟2階 コーンご飯, コンソメスープ, タンドリーチキン, ミモザサラダ, イチゴムース おやつ：クリスマスケーキ, 紅茶
年越しそば	12月31日	昼食：年越しそば, ふんわり天, 果物缶
お正月	1月1日	昼食：赤飯, 清汁, おせち盛り合わせ, 根菜煮, 果物缶 甘酒, お餅風ムース, どらやき, 和菓子, お汁粉
七草粥	1月7日	朝食：七草粥, 味噌汁, 高野豆腐の煮物, いんげんサラダ
節分	2月3日	A・B・C棟 昼食：いなり寿司, 清汁, 牛すき焼き風, 五目豆, 果物

入所者嗜好調査結果

令和7年3月31日

食 品 名	食べられない人	代 替 食
納 豆	15 名	卵料理, 肉団子, はんぺん
パ ン	11 名	ごはん, 粥
麵 類	8 名	ごはん, 粥
刺 身	2 名	甘塩鮭
青 魚	2 名	鯖, 鮭, カレイ, 卵料理
肉	1 名	卵料理, 魚缶類

※ 昨年と比較すると更なる若年化の傾向がみられ、自力摂取できる方々が増えたように思える。それに伴い昨年よりもご飯や軟飯の方が増えている傾向がみられた。また、ミールラウンドによって食事摂取量減少の方や、体重減少の方をリストアップし、多職種で栄養について話し合い、早急に対応する事で、低体重の方や、体重減少傾向の方が減少してきている。

認知症の進行により、生活時間の乱れ、食事の認識力低下による食事拒否、食事動作の問題、嗜好面の意思表示の低下、味覚の鈍化、摂食嚥下障害、便秘など様々な問題が存在する現状もある。その中で、上記要因からの摂取量の低下により、必要エネルギー量の確保が困難となってきたケースもある。そこで、利用者様一人一人の嚥下を含めた全身状態を多職種で把握、共有し、個人に合った食事形態及び食事内容で提供し、献立自体も、食べやすく高齢者の嗜好に合った物を検討することで、食事摂取量改善ができるよう努めている。また、食事のみでは困難と判断された場合は栄養補助食品等も活用し栄養状態の維持に努めている。しかし、主食の麺類、パサついてばらけるもの、硬い物等が摂取困難のため禁止食となるケースが増加傾向を示し、食事メニューの選択幅が減少しているのが現状である。より経口摂取の重要性を理解してもらい、より食事から栄養を摂取できるよう食べやすさ、食事面では飲み込みやすさを考慮した上で、高齢者の方々が楽しめ、喜べるメニューが日常的に提供できるように多職種で連携していくことが重要となっている。

今後とも嗜好調査の統計も活用しながら摂取量の改善、体重減少の予防を目的に多方面からのアプローチで低栄養・やせを改善、予防に努めていき QOL の低下を防止していきたい。

VII. 健康管理

特別養護老人ホームサニーヒル 入院者個別状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

	氏 名	入院日	退院日	入院日数	入院理由
1	S N	2024. 4. 7	2024. 4. 24	18	肺炎
2	K T	2024. 4. 18	2024. 5. 9	27	細菌性右下葉肺炎
3	K K	2024. 4. 23	2024. 5. 25	33	尿路感染症
4	T F	2024. 5. 23	2024. 6. 1	10	肺炎
5	R T	2024. 6. 1	2024. 6. 15	15	肺炎・心不全
6	K M	2024. 6. 10	2024. 6. 22	13	肝機能障害
2024年度延べ入院者数 30人 述べ入院日数 528日間					

特別養護老人ホームサニーヒル 入所者の疾患状況

令和7年3月31日現在

	疾患名	男	女	計
循環器系	高血圧	5	23	28
	心疾患	2	7	9
呼吸器系	気管支喘息 他	0	1	1
中枢神経系	脳梗塞	5	6	11
	パーキンソン病	0	0	0
運動器系	脊髄変形症	0	0	0
	リウマチ	0	1	1
	骨粗鬆症	1	12	13
消化器系	急性・慢性胃腸炎	1	5	6
	胃潰瘍	0	0	0
	肝・膵臓炎 他	3	9	12
内分泌系	糖尿病	1	3	4
泌尿器系	前立腺肥大症	0	0	0
	腎不全	0	0	0
眼科系	失明	1	0	1
	白内障	0	2	2
合 計		19	69	88

※合併症を含む

特別養護老人ホームサニーヒル ユニット 入院者個別状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

	氏 名	入院日	退院日	入院日数	入院理由
1	S T	2024. 5. 11	2024. 6. 8	28	肺炎
2	T I	2024. 7. 8	2024. 7. 31	24	尿路感染症
3	S I	2024. 7. 20	2024. 8. 14	26	肺炎
4	M K	2024. 8. 2	2024. 8. 17	16	乳がん手術
5	Y I	2024. 11. 13	2024. 11. 30	18	肺炎
6	Y H	2025. 3. 6	2025. 3. 21	16	重症肺炎
2024年度延べ入院者数 12人 述べ入院日数 237日間					

特別養護老人ホームサニーヒル ユニット 入所者の疾患状況

令和7年3月31日現在

	疾患名	男	女	計
循環器系	高血圧	3	21	24
	心疾患	3	6	9
呼吸器系	気管支喘息 他	1	1	2
中枢神経系	脳梗塞	6	7	13
	パーキンソン病	1	1	2
運動器系	脊髄変形症	0	0	0
	リウマチ	0	1	1
	骨粗鬆症	2	23	25
消化器系	急性・慢性胃腸炎	5	5	10
	胃潰瘍	0	1	1
	肝・膵臓炎 他	6	22	28
内分泌系	糖尿病	2	13	15
泌尿器系	前立腺肥大症	3	0	3
	腎不全	0	0	0
眼科系	失明	0	0	0
	白内障	1	1	2
合 計		33	102	135

※合併症を含む

クラブ活動状況

クラブ名	1回あたりの参加人数			指 導 者 名	開 催 状 況
	男 性	女 性	合 計		
生け花クラブ	0人	8人	8人	鈴木 江美子	月2回
書道クラブ	5人	8人	13人	岩井 綾子	月2回
陶芸クラブ	5人	9人	14人	内山 輝夫	月2回

VIII. 施設実習及び地域交流

介護実習等施設受入れ実績

年間を通じた実習生の延べ人数は下表に示す通り、専門学校等実習生受け入れは、新型コロナウイルス感染症が5類になったこともあり、介護養成校から4名の受け入れを行った。今年度も、君津中央病院附属看護学校から看護実習生の受け入れを行い6名の実習生の受け入れを行った。

福祉短大・専門学校	人数（前年度実績）	延べ日数（前年度実績）
京葉介護専門学校	4名（0名）	40日（0日）
計	4名（0名）	0日（0日）

看護師養成校	人数（前年度実績）	延べ日数（前年度実績）
君津中央病院附属看護学校	6名（7名）	18日（21日）
計	6名（7名）	18日（21日）

ボランティア受入れ実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
延べ人数	2人	2人	2人	2人	2人	2人	12人
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ人数	3人	3人	3人	4人	4人	4人	21人

年間受入れ延べ人数	33人
-----------	-----

※前年度実績 33人

IX. 行事運営等活動及び保守整備状況

年間行事運営活動実績一覧

	健康管理 リハビリテーション	衛生管理 災害対策	行事 レクリエーション クラブ等	会議・研修会等	理事会・評議委員会
4 月	リハビリテーション (毎週日曜日) 入所者定期検診 (春季) (年1回実施) ※血圧測定、 健康相談随時 職員(直接処遇) 定期検診 散髪 訪問歯科	エレベーター保守点検 水質検査 電気工作物巡視点検	お花見 誕生会 生け花クラブ 書道クラブ 陶芸クラブ	運営委員会 生活支援会議 ケース会議 給食会議 経営会議 ヒヤリハット・事故報告委員会 全体会議 身体拘束廃止委員会	
5 月	リハビリテーション (毎週日曜日) 職員(直接処遇) 定期検診 散髪 訪問歯科	エレベーター保守点検 水質検査 電気工作物巡視点検 給水施設点検 キューピクル定期点検	端午の節句 誕生会 生け花クラブ 書道クラブ 創立記念日 陶芸クラブ	給食会議 生活支援会議 ケース会議 運営委員会 経営会議 ヒヤリハット・事故報告委員会 虐待防止委員会	
6 月	リハビリテーション (毎週日曜日) 散髪 訪問歯科	エレベーター保守点検 水質検査 電気工作物巡視点検 冷暖房切替 消防設備点検 地下貯蔵タンク清掃	陶芸クラブ 誕生会 生け花クラブ 書道クラブ	運営委員会 生活支援会議 ケース会議 給食会議 経営会議 ヒヤリハット・事故報告委員会 感染症対策委員会	5月28日火曜日 第1回理事会 議案1 令和5年度事業報告 議案2 令和5年度収支決算書 議案3 定時評議委員会の召集の決定 6月12日水曜日 第1回評議員会 議案1 令和5年度事業報告 議案2 令和5年度収支決算報告
7 月	リハビリテーション (毎週日曜日) 散髪 訪問歯科	エレベーター保守点検 水質検査 電気工作物巡視点検 給水施設点検	七夕会 夏祭り 誕生会 生け花クラブ 書道クラブ 陶芸クラブ	全体会議 生活支援会議 ケース会議 運営委員会 経営会議 ヒヤリハット・事故報告委員会 身体拘束廃止委員会 給食会議	

	健康管理 リハビリテーション	衛生管理 災害対策	行事 レクリエーション クラブ等	会議・研修会等	理事会・評議委員会
8 月	リハビリテーション (毎週日曜日) 散髪 訪問歯科	エレベーター保守点検 水質検査 電気工作物巡視点検 避難訓練	誕生会 生け花クラブ 朗読クラブ 陶芸クラブ	運営委員会 生活支援会議 ケース会議 給食会議 経営会議 ヒヤリハット・事故報告委員会 虐待防止委員会	
9 月	リハビリテーション (毎週日曜日) 散髪 職員定期検診 訪問歯科	エレベーター保守点検 水質検査 電気工作物巡視点検 給水施設点検	敬老会 誕生会 生け花クラブ 書道クラブ 陶芸クラブ	運営委員会 生活支援会議 ケース会議 経営会議 ヒヤリハット・事故報告委員会 感染症対策委員会	
10 月	リハビリテーション (毎週日曜日) 職員定期検診 散髪 訪問歯科	エレベーター保守点検 水質検査 電気工作物巡視点検 キノシールド	誕生会 生け花クラブ 書道クラブ 陶芸クラブ	運営委員会 生活支援会議 ケース会議 経営会議 給食会議 ヒヤリハット・事故報告委員会 全体会議 身体拘束廃止委員会	
11 月	リハビリテーション (毎週日曜日) 散髪 訪問歯科	エレベーター保守点検 水質検査 電気工作物巡視点検 給水施設点検 避難訓練	誕生会 生け花クラブ 書道クラブ 陶芸クラブ	運営委員会 生活支援会議 ケース会議 経営会議 給食会議 ヒヤリハット・事故報告委員会 虐待防止委員会	

	健康管理 リハビリテーション	衛生管理 災害対策	行事 レクリエーション クラブ等	会議・研修会等	理事会・評議委員会
12月	リハビリテーション (毎週日曜日) 散髪 訪問歯科	エレベーター保守点検 水質検査 電気工作物巡視点検	忘年会 クリスマス会 生け花クラブ 陶芸クラブ 書道クラブ	生活支援会議 ケース会議 全体会議 給食会議 ヒヤリハット・事故報告委員会 感染症対策委員会	12月10日火曜日 第2回理事会 議案1 給与規定の改定 議案2 C棟特殊機械浴槽入替 議案3 勤怠管理システムの導入 議案4 外国人学生の保証について
1月	リハビリテーション (毎週日曜日) 散髪 訪問歯科	エレベーター保守点検 水質検査 電気工作物巡視点検 給水施設点検	初詣 新年会 鏡開き 誕生会 生け花クラブ 書道クラブ 陶芸クラブ	運営委員会 生活支援会議 ケース会議 全体会議 給食会議 ヒヤリハット・事故報告委員会 経営会議 感染症対策研修 介護認定調査委員現任研修 介護認定審査会委員研修 身体拘束廃止委員会	
2月	リハビリテーション (毎週日曜日) 散髪 訪問歯科	エレベーター保守点検 水質検査 電気工作物巡視点検	節分 誕生会 生け花クラブ 書道クラブ 陶芸クラブ	運営委員会 生活支援会議 ケース会議 給食会議、給食委員会 ヒヤリハット・事故報告委員会 虐待防止委員会 経営会議 指導監査	
3月	リハビリテーション (毎週日曜日) 散髪 訪問歯科	エレベーター保守点検 水質検査 電気工作物巡視点検 給水施設点検 避難訓練 消防設備点検	雛祭り 誕生会 お茶会 生け花クラブ 書道クラブ 陶芸クラブ	運営委員会 ケース会議 給食会議 ヒヤリハット・事故報告委員会 経営会議 感染症対策委員会	3月10日月曜日 第3回理事会 議案1 令和7年度事業計画案 議案2 令和6年度第一次補正予算案 議案3 令和7年度収支予算計画案 議案4 指導監査結果報告 議案5 評議委員会の召集 3月18日月曜日 第2回評議員会 議案1 令和7年度第1次補正予算案 議案2 令和6年度第一次補正予算案 議案3 令和7年度収支予算計画案 議案4 指導監査結果報告